

ららら♪クラシック
コンサート

TIME FOR FUN

Vol.9

「躍動するバロック音楽」
～大編成アンサンブルの絢爛なる響き～NHK Eテレの人気音楽番組「ららら♪クラシック」のコンサートシリーズ
番組で紹介した名曲を、豪華キャストの生演奏でお届け

男たちだけで奏でるバッハなどは、いかがですか？今回は“メンズ・バロック”でございます！
いつもはクールなバロック音楽を、パワフルな弦楽合奏や管楽器で響かせます。演奏はEテレ「ららら」出演で話題の
弦楽アンサンブル「石田組」、フルートの工藤重典、クラリネットのコハーン。そして司会は、らららの顔にして音楽家・高橋克典。
旋律と和声の殿堂であるバロック音楽は、芸術のインスピレーションの源泉——でも、
演奏を聴いてみると退屈なんじゃないかと思いませんか？いいえ、これら豪華演奏家陣がその印象を吹き飛ばしてくれますよ。



石田泰尚



石田組



コハーン

工藤重典

ららら♪クラシックコンサート Vol.9
「躍動するバロック音楽」～大編成アンサンブルの絢爛なる響き～

2020年10月14日(水) 18:30開演 (17:50開場)

会場 東京文化会館大ホール

<出演> 石田泰尚(ヴァイオリン)、工藤重典(フルート)、コハーン(クラリネット)、
石田組(ヴァイオリン：塩田脩、三原久遠、双紙正哉、山本翔平、田村昭博、チェンパロ；松岡あさひ、
チェロ：門脇大樹、玉川克、田草川亮太、コントラバス：高橋洋太、ヴィオラ：萩谷金太郎、鈴木大樹、小中澤基道)

司会：高橋克典 金子奈緒

6月27日(土)一般発売開始

S席 7,900円/A席 6,900円/B席 5,900円/C席 4,900円(全席指定・税込)

※未就学児の入場不可

◎主催：ららら♪クラブ実行委員会(パルコ 読売新聞社 ヴィーナシアクト ジャパン・アーツ)

◎企画制作：NHKエンタープライズ

◎問い合わせ：ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp



司会：高橋克典

<予定プログラム>

J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第5番 BWV1050より

ヴィヴァルディ：「四季」より

C.P.E.バッハ：フルート協奏曲 二短調

J.S.バッハ：G線上のアリア

バッハヘルベル：カノン

ヘンデル：私を泣かせてください オペラ「リナルド」より

コレッリ：合奏協奏曲第8番「クリスマス協奏曲」

※曲目は変更になる場合がございます。



ららら♪クラシックコンサートとは



NHKのEテレで2012年から放送している音楽番組「ららら♪クラシック」は、クラシック音楽の初心者、その魅力を多様な切り口でわかりやすく紹介しています。番組で紹介された名曲を、今度は生演奏でじっくり楽しんで頂こうとスタートしたコンサートです。ライブの感動体験で、さらにファンになってもらうことを願いシリーズ開催していきます。この「ららら♪クラシックコンサート」は、クラシック音楽ライブのファンを開拓していく活動「ららら♪クラブ」のイベントとして開催されます。

Vol.9「躍動するバロック音楽」出演者

石田泰尚 (ヴァイオリン) Yasunao Ishida, Violin

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業。同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川県フィルハーモニー管弦楽団プロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川県フィル」の顔となり現在は首席ソロコンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川県文化賞、横浜文化賞、芸術奨励賞を受賞。自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」など、様々なユニットでも独特の輝きを見せる。録音も多く石田組デビューアルバム「THE石田組」、ソロライブアルバム第3弾となる「Mozart Live」はコード芸術誌上で特選盤の評価を得た。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの様子は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都府交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。

工藤重典 (フルート) Shigenori Kudo, Flute

札幌生まれ。1979年にハロ国立高等音楽院のJ.P.ランバル氏のクラスを一等賞で卒業。パリ国際フルートコンクール、ラ・ロッシェ現代音楽コンクール、ミュンヘン国際コンクール、ランバル国際フルートコンクールなどに入賞。これまでにザルツブルク・モーツァルト管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、NHK交響楽団など国内外の主要オーケストラと共演している。また、J.P.ランバル、ロストロポーヴィッチ、バスキエトリオ、ウィーン弦楽四重奏団、C.ポリング、V.D.ロスマンヘルス、J.ノーマンなどのソリスト達と共演も多い。リサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催。現在ハロ・エコー・ノルマ、東京音楽大学、エリザベト音楽大学、昭和音楽大学にて後進の指導にもあたっている。また、CDやレコードは、これまでに70枚以上リリースしている。2019年11月「イペール：フルート協奏曲&ドビュッシー「海」(指揮：バスカル・ロフェ、管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団)をリリース。文化庁芸術作品賞、村松賞、フランス国大統領賞、京都芸術祭特別賞を受賞。

コハーン (クラリネット) Kohán, Clarinet

ハンガリー出身。音楽一家に生まれ、父の手ほどきでクラリネットを始める。12歳でバルトーク音楽院(高等学校)英才教育コースに入學すると、ハンガリー在住中より多くの国際コンクールで次々と優勝・入賞する快挙を成し遂げる。リスト音楽院卒業後の2013年7月に活動拠点を日本に移した。2013年第11回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞受賞。ハンガリー芸術賞「ジュニア・プリマ・アワード」受賞。2015年第4回秋吉台音楽コンクール第1位及び山口県知事賞受賞。第26回日本木管コンクール第1位及びコスモス賞、兵庫県知事賞、朝日新聞社賞、神戸新聞賞を受賞。第84回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞を受賞。2016年東京音楽大学大学院修了。2017年第26回青山音楽賞受賞。これまでに新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、紀尾井シフォニエッタ、ジュエルフィルハーモニー交響楽団などと協演。ソロリサイタルや室内楽の活動を展開する他、作曲家としても活動の幅を広げている。現在、東京音楽大学非常勤講師

石田組 (弦楽アンサンブル)

塩田脩 (ヴァイオリン) Shu Shioda, Violin 8歳よりジュリアード音楽院プレレクジに在学。2004年ニューイングランド音楽院卒業。2014年東京都交響楽団に入団。
三原久遠 (ヴァイオリン) Hisao Mihara, Violin 桐朋学園音楽学部を経て、スイス・バーゼル音楽院修了。現在、東京都交響楽団、ウェールズ弦楽四重奏団 第2ヴァイオリン奏者。
双紙正哉 (ヴァイオリン) Masaya Soshi, Violin 桐朋学園大学卒業。篠崎永育、徳永二男、A.アレクコフに師事。2005年より東京都交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者。
山本翔平 (ヴァイオリン) Shohei Yamamoto, Violin 桐朋学園大学、同大学研究科修了。現在、東京都交響楽団第2ヴァイオリン副首席奏者を務める。
田村昭博 (ヴァイオリン) Akihiro Tamura, Violin 国立音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。2004年日本フィルハーモニー交響楽団入団。現在、第一ヴァイオリン奏者を務める。
萩谷金太郎 (ヴィオラ) Kintaro Hagiya, Viola 東京音楽大学卒業、桐朋学園大学院大学院修了。2017年8月より東京都交響楽団ヴィオラ奏者。
鈴木大樹 (ヴィオラ) Taiki Suzumura, Viola 洗足学園音楽大学を経て同大学院修士課程修了。これまでに宮崎国際音楽祭等にソリストとして新日本フィルと共演。
小中澤基道 (ヴィオラ) Motomichi Konakazawa, Viola 洗足学園音楽大学大学院修了。現在、日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者。
門脇大樹 (チェロ) Hiroki Kadowaki, Cello 東京芸術大学音楽学部卒業。日現在東京音楽大学伴奏科助手。神奈川県フィルハーモニー管弦楽団首席奏者。
玉川克 (チェロ) Masaru Tamagawa, Cello 桐朋学園大学カレッジディプロマコース修了。客演首席奏者として国内の主要オーケストラから招聘されている。
田草川亮太 (チェロ) Ryota Takusagawa, Cello 桐朋学園大学卒業、同研究科修了。現在は「石田組」などの室内楽の他、オーケストラ、レコーディング等の活動中。
高橋洋太 (コントラバス) Yota Takahashi, Contrabass 桐朋学園大学、2006年同研究科修了と同時に東京都交響楽団入団。青島広志率いるブルーアイランド楽団等での活動など多岐に渡る。
松岡あさひ (チェンバロ) Asahi Matsuoka, Harpsichord 東京藝術大学音楽学部作曲科首席卒業。現在、東京藝術大学演奏芸術センター教育研究助手。

司会：高橋克典 Katsunori Takahashi

1993年「抱きしめたい」で歌手デビュー。その後、俳優として、「サラリーマン金太郎」「特命係長 只野仁」などのヒット作を得る。最近では、2015年NHK-BSプレミアム「子連れ信兵衛」に主演、2020年にはNHK大河「麒麟がくる」やNHK-BSプレミアム「明治開化 新十郎探偵帖」に出演するなど、時代劇にも活躍の場を広げている。両親は共に音楽家で、小学生の頃はピアノ・トランペットに親しんだ。現在も、ロック・ジャズ・クラシックと音楽全般に関心をもっている。2017年4月よりNHK「ららら♪クラシック」の司会担当。

司会：金子奈緒 Nao Kaneko

東京都出身。慶応義塾大学総合政策学部卒業。FM BIRD所属。J-WAVEなどでラジオDJとして活躍。クラシックをはじめ、多岐にわたる音楽に精通している。また気品溢れる声でNHKのテレビ番組ほか、様々な音声コンテンツのナレーションも務めている。著書に「美しく生きる人の話し方レッスン」(日本文化社)がある。

<チケット取扱い>

- ◆ ジャパン・アーツびあ www.japanarts.co.jp 0570-00-1212 (10:00-18:00)
※車椅子の方は必ず事前にご連絡ください。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)
 - ◆ チケットびあ <http://w.pia.jp/t/lalala/> 0570-02-9999 (Pコード:181-566)
 - ◆ イープラス <https://eplus.jp/lalala/>
 - ◆ ローソンチケット <https://l1-tike.com/lalala9/> 0570-000-407 (Lコード:32574)
 - ◆ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
 - ◆ スマホアプリ「バルステ!」アプリダウンロード(検索「バルステ!」)
- ※アプリの会員登録の他にチケットびあが運営するバルステチケットの会員登録が必要です。(無料)

くららら♪クラシック 番組プロデューサーより>

NHKのEテレで2012年から放送している「ららら♪クラシック」は、初心者向けクラシック・ガイドにぴったりの音楽番組。作曲家の人生ドラマ、名曲誕生の秘話、楽器の持つ魅力など、クラシック音楽を多様な切り口で紹介しています。番組で知った名曲を、ライブ・コンサートでの感動体験で満喫し、さらにクラシックへの興味を深めていく、そんな楽しみ方を広げていくよう、今後の番組ラインナップでも、驚きや発見に満ちた名曲をご紹介します。



俳優・高橋克典がクラシック音楽の魅力を楽しく、分かりやすく伝えます。
ちょっと興味はあるけれど、なんだか難しそう。
そう思っって一歩を踏み出せないあなた、この番組で音楽の扉を開けてみませんか？

Eテレ 毎週金曜 午後9時 / 再放送 毎週木曜 午前10時25分

